

<平成 24 年 10 月 4 日>

「ユニバーサル都市・福岡」の実現に向けた取り組み バス車内に『ヒアリング・ループ』を設置し実証実験を行います！ 福岡外環状道路を走るバス 700 番に磁気ループ補聴システムを搭載

- 西日本鉄道(株)と福岡市では、平成 24 年 10 月 9 日(火)から平成 25 年 3 月 31 日(日)までの期間限定で、一部の路線バスに「ヒアリング・ループ」を設置し、実証実験を行います。
- 当実証実験は、福岡市が掲げるユニバーサルデザインの理念に基づいた「誰もが思いやりを持ち、すべての人にやさしいまち『ユニバーサル都市・福岡』の実現に向けた取り組みの一環として開始される福岡市南区の「南区耳バリアフリープロジェクト(別紙参照)」に参画し、実施するもので、福大病院(福岡市城南区)と西鉄大橋駅(同南区)を国道 202 号線〔福岡外環状道路〕で結ぶ路線バス(行先番号:700 番)の全車両 5 台に、バス車載型磁気ループ補聴システム「ヒアリング・ループ★」を設置し、お客さまが誘導コイルを内蔵した補聴器を利用することで、車内音声案内を聞き取り易い環境へと改善いたします。

★ヒアリング・ループ

スピーカーから音を出すかわりに、ループ状の電線(ヒアリング・ループ)に電流を流し、信号として磁界を空中に放出。この磁界による音信号を補聴器や人工内耳に内蔵されている「T モード」などの専用受信機で聞くシステム。

- 当路線は、医療機関が数多く立地するほか、南区役所や自動車免許試験場などの公共施設、地下鉄七隈線・福大前駅や西鉄天神大牟田線・大橋駅といった交通結節点へのアクセスにも優れ、高齢者の方々のご利用が多い路線でもあります。今後は、今回の実証実験を通して、路線バスにおける「ヒアリング・ループ」の活用方法について検討してまいります。

■ 路線バス 700 番 「ヒアリング・ループ」を設置した実証実験の概要

【実施期間】 平成 24 年 10 月 9 日(火)～平成 25 年 3 月 31 日(日)

【実施主体】 西日本鉄道(株)、福岡市

【実施内容】 路線バスに、バス車載型磁気ループ補聴システム「ヒアリング・ループ」を設置し、お客さまが誘導コイルを内蔵した補聴器を利用することで、バス車内の音声案内を聞き取り易い環境へと改善いたします。

★「ヒアリング・ループ」とは…

スピーカーから音を出すかわりに、ループ状の電線(ヒアリング・ループ)に電流を流し、信号として磁界を空中に放出。この磁界による音信号を補聴器や人工内耳に内蔵されている「T モード」などの専用受信機で聞くシステム。

【導入路線】 路線バス 700 番

福岡市地下鉄「福大前駅」(起点バス停「福大病院」)と西鉄天神大牟田線「大橋駅」を国道 202 号線〔福岡外環状道路〕で結ぶ路線(約 11km)

- 【導入台数】 5台
※導入車両には、下記のマークを貼付しております。

イメージ



バス後方



バス側面

(参考) 福岡外環状道路を走るバス路線 700 番の概要

- 【運行会社】 西日本鉄道(株)
- 【運行開始】 平成23年10月31日(月)～平成24年10月30日(火)・・・試行運行
平成24年10月31日(水)～・・・本格運行
- 【運行ルート】 福大病院 ～ 堤 ～ 自動車免許試験場正門前 ～ 野多目 ～ 西鉄大橋駅
- 【運行本数】 平日:26往復、土曜日:13往復、日祝日:12往復
※本年11月3日(土・祝)にダイヤ改正を実施いたします。運行本数は、ダイヤ改正後のものです。
※ダイヤ改正の詳細につきましては、本年10月3日(水)のニュースリリース「[『福岡外環状道路を走るバス路線 700 番』本格運行へ！](#)」をご参照ください。

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(TEL0570-00-1010)まで